

## 産学官連携★シリーズ

岐阜市近郊の研究者を中心に連携できる内容を  
を紹介し、企業との橋渡しを目指しています。

## 企業が相談できる内容

- ・財務諸表の読み方
- ・経営分析
- ・利益計画

## 研究内容・専門分野

- ・経営分析
- ・企業価値の評価

## 連携実績

- ・ベスト電器海外子会社(非上場)の株価の算定
- ・J:COM下関連携番組「いきいき 市民講座」の講演及び運営

## その他

- ・研究について特筆すべき事項など  
割引キャッシュ・フロー法による企業の評価。

## 取材

岐阜市役所商工観光部  
産業雇用課産業振興係  
Tel.058-265-4141(代)

## 編集後記

スーパーやデパートなど家族と一緒に買い物に行くことが好き、地域のスーパーも把握しているとおっしゃる先生。しかし、価格にはどうしても敏感になり値札をチェックしてしまうとか。これも職業上の性なのでしょうか。ご家族には良きお父さんと思いますが。

このようにして企業価値を計算することによって、理論上の株価(財務面から見た適正な株価)を計算することができます。

経営者は、財務管理上自社の企業価値の現状を把握し分析することができ、企業価値を高める指標となります。そのことで、企業の信用力アップや株価上昇など一層の成長につなげることができる

財務諸表の分析は、自社の健康状態(財務状態)の把握になります。それは、金融機関などによる信用調査の対応の指針となります。

大手銀行出身の先生には、「財務諸表をみれば、その企業の社長の性格や顔までわかる」と教えられました。また、同期の税理士は、「経営者も財務諸表が読めるようになり、合理的な財務決定をしてほしい」と、自ら勉強会を開い



要求収益率などで割り引くことにより現在価値を計算する方法です。この現在価値が企業価値になります。

この方法で難しいのは、将来キャッシュ・フローの予測ですが、財務諸表から現金を生み出す能力を測定することで、将来の予測に役立てます。

## 財務決定の判断材料

思います。また、投資家であれば、理論上の株価を推定し実際の株価との乖離を見ることにより、割高株・割安株の判断材料として利用できると思われま

このように、財務諸表は経営者の人柄を映し出し、また自身で表現することができるものと言えます。

会社の顔である財務諸表が、自身ではどのような状態であるのかわからず、他人に指導されるだけではもったいないと思います。

財務諸表の読み方を学んで、自社の財務がどのような状況であるのかわてみましょう。

財務諸表の読み方については、1月号で話します。

## 恩師との出会い

経営分析の講義で、貸借対照表と損益計算書の数字を分析することで、有名な企業が実はあまり経営状態が良くなかったり、知られていない企業が優良企業であったりしたことに興味を持ちました。

また、後の指導教授となる先生の講義は、大人数でありながら、一人ずつ指名して発表させるスタ

イルで、いつ当たるかわからない気の抜けないものでした。緊張感をもって講義に臨んだことが、研究者の道につながっているのかもしれない。

バブル全盛期でしたが就職はせず、大学院博士前期課程、そして、先生に誘われて後期課程にも進みました。今でも、新たな企業評価方法についての探求を続けていま

## 企業の評価方法

進めている研究は、企業価値評価モデルの一つである割引キャッシュ・フロー法を使い、企業が現金を生み出す能力「現金創出力(収益力)」の測定方法についてです。

割引キャッシュ・フロー法は、企業が生み出した将来のキャッシュ・フローを割引率(資本コスト、



岐阜聖徳学園大学  
経済情報学部 経済情報学科 准教授

## 大成利広氏

## ●プロフィール

- ・北海道生まれ、広島県育ち。
- ・広島修道大学大学院博士後期課程単位取得退学。東亜大学専任講師・准教授を経て、平成25年4月から現職。
- ・趣味は料理・テニス・キャラクターグッズ、フィギュアの収集。最終バーゲンセールに行っているときが楽しい時間。

## お問い合わせ先

岐阜聖徳学園大学経済情報学部大成研究室  
E-mail : onari@gifu.shotoku.ac.jp

## 財務諸表は会社の顔